



2020年5月12日

各 位

会 社 名 日本シイエムケイ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大澤 功
 (コード番号 6958 東証第1部)
 問合せ先 執行役員経理部長 山口 喜久
 (TEL : 03-5323-0231)

繰延税金資産の取り崩し及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期の決算において繰延税金資産の取り崩しを行うとともに、2019年8月5日に公表しました2020年3月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取り崩しについて

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産約626百万円を取り崩し、法人税等調整額に計上する見込みとなりました。

2. 通期業績予想の修正について

(1)2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	2,000	1,700	1,200	20.27
今回修正予想(B)	82,600	1,600	800	△1,100	△18.58
増 減 額 (B - A)	△4,400	△400	△900	△2,300	
増 減 率 (%)	△5.0	△20.0	△52.9		
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	90,230	3,767	3,770	2,015	34.05

(2)修正の理由

当連結会計年度においては、当社グループ主力の車載分野において車載市場の減速に加え、台風19号によるサプライチェーンの乱れに伴う材料供給の遅れとそれによる生産減少の影響を受けたことにより、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。

利益につきましては、海外工場における生産性向上による収益改善の効果があつたものの、売上高の減少及び国内生産工場の稼働率低下の影響などにより営業利益・経常利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益・経常利益が予想を下回ったことに加え、上記の法人税等調整額の計上に伴い、前回予想を下回る見込みとなりました。

以 上